

平成 25 年度障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修プログラム

1 日目（8 月 28 日・水） ●共通研修

コース	セクション	研修内容	講師・指導者	時間
共通コース	開会の挨拶		阿萬哲也 （厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課地域生活支援推進室長）	9：50～10：00（10 分）
	講演 1	障害者虐待防止法について	阿萬哲也 （厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課地域生活支援推進室長）	10：00～10：40（40 分）
	講演 2	障害者虐待防止法施行後の状況と課題」	曾根直樹 （厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課地域生活支援推進室 虐待防止専門官／障害福祉専門官）	10：55～12：25（90 分）
	講演 3	研修論～何を伝えるか・どうすれば伝わるか	野沢和弘（毎日新聞 論説委員）	13：30～15：00（90 分）
	講演 4	性的虐待について	杉浦ひとみ（弁護士）	15：20～16：50（90 分）
	2 日目の事前説明		事務局	16：50～17：00（10 分）

2 日目（8 月 29 日・木） ●ア）権利擁護・虐待防止センター担当職員等研修コース、 ●イ）障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応研修コース

コース	セクション	研修内容	講師・指導者	時間
権利擁護・虐待防止センター 担当職員等研修コース	講演 5	事実確認とエンパワメント	—	9：30～12：30
		・司法面接という手法	田中周子（立正大学心理臨床センター相談員 臨床心理士）	9：30～10：55（85 分）
		・相談支援のスキル	渋沢茂（中核地域生活支援センター長生ひなた 所長）他	11：05～12：30（85 分）
	シンポジウム 1	都道府県と市町村の役割	【司会】堀江まゆみ（白梅学園大学 教授） 【助言者】又村あおい（全日本手をつなぐ育成会 政策委員）	13：30～15：30（120 分）
		・虐待防止の対応	児玉理恵子（大阪府 福祉部障がい福祉室地域生活支援課地域生活推進グループ）	
		・雇用現場との連携	水野長志郎（奈良県 健康福祉部障害福祉課 主任調整員）	
		・ネットワークの構築	野村政子（埼玉県行田市 健康福祉部福祉課トータルサポート推進担当主査）	
		・市町村虐待防止センター	高橋宏彰（神奈川県平塚市 障がい福祉課 主事）	
	シンポジウム 2	労働局、警察との連携	吉谷真治（厚生労働省 大臣官房地方課 労働紛争処理業務室室長補佐） 岩元正一（警察庁 生活安全局 生活安全企画課課長補佐）	15：50～17：00（70 分）
障害者福祉施設等における 障害者虐待防止の対応研修コース	講演 6	障害者虐待防止における福祉事業所のガバナンスについて	松上利男（社会福祉法人北摂杉の子会 常務理事）	9：30～10：30（60 分）
	講演 7	障害と身体拘束	—	10：40～14：30
		・行動障害の予防と支援について	井上雅彦（鳥取大学 教授）	10：40～12：10（90 分）
		・身体拘束などの虐待を生まない組織風土づくり	三浦貴子（内閣府障害者政策委員会委員長代理、障害者支援施設 愛隣館館長）	13：10～14：10（60 分）
	シンポジウム 3	職員育成と虐待リスク管理	【司会】田中正博（全日本手をつなぐ育成会 常務理事） 【助言者】野沢和弘（毎日新聞 論説委員）	14：30～17：00（150 分）
		・ヘルパー事業所	藤井 亘（NPO法人みらい 事務局長）	
		・グループホーム	室津滋樹（日本グループホーム学会 事務局長）	
		・入所施設	樋口幸雄（社会福祉法人京都ライフサポート協会 理事長）	
		・通所施設	江澤嘉男（社会福祉法人文京槐の会 は〜と・ピア 施設長）	

3 日目（8 月 30 日・金） ●ア）権利擁護・虐待防止センター担当職員等研修コース、 ●イ）障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応研修コース、
●まとめ（共通研修）

コース	セッション	研修内容	研修の方法	講師・指導者	時間
権利擁護・虐待防止センター 担当職員等研修コース	演習 1	「養護者、支援者からの虐待防止に向けた対応」 ・通報、相談対応時のポイント ・虐待公表の拒否、虐待認識が乏しい場合などの対応 ・コア会議における判断 ・一時保護先の確保 ・ケース会議の持ち方と経過観察 ・専門機関等への協力要請 ・終結の判断と本人支援 ・実効性のある障害者虐待防止のための養護支援、支援者支援 など	・養護者、支援者からの虐待にかかる通報、相談への対応 ・障害者虐待防止に向けた養護者支援、支援者支援などについて、モデルケースを用いて理解を深める。	堀江まゆみ、又村あおい、ほか各グループアドバイザー	9：30～11：10 (100 分)
障害者福祉施設等における障害者虐待防止の対応研修コース	演習 2	・施設・事業所内の虐待防止の取り組み ・職員の育成方法 ・行動障害・問題行動への対処方法 ・行政や家族との連携 など	・入所系 ・グループホーム系 ・通所系 ・就労系 それぞれのリスクと管理等について、課題を共有し解決への過程を考える。	渋沢茂、ほかファシリテーター、コメンテーター	9：30～11：10 (100 分)
まとめ (共通研修)	講演 8	誰のための、何のための虐待防止法なのか ～当事者の声を聞く	障害当事者や家族などの声を聞きながら研修を総括する。	全日本育成会権利擁護委員会、野沢和弘（毎日新聞 論説委員） 他	11：30～12：30 (60 分)
	情報交換	都道府県における研修の打合せ ～都道府県ごとに集まり、今後どのように研修を実施してくのか打合せをする～			12：30～12：55 (25 分)
	閉会の挨拶		久保厚子（社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会 理事長）		12：55～13：00 (5 分)

※閉会の挨拶終了後、修了証書を交付いたします。